オーストラリアの思い出GETだぜ!

in my homestay

オーストラリアでも人気のUNO。最後の1枚になった時、「UNO(ユーノ)」と言いながら札を2回「コンコン」と叩いていました。初めて「枚ずつ配っていたら「枚ずつ配ってる」と怒られました。

←ユニーク!!(笑)

日本の知育菓子を真剣に作っているウィルとジェイドとオルビア

オーストラリアにはこのようなお菓子がないみたいで…とても喜んでくれました。ウィルの大好きなお寿司!

一日目にホストファミリーに会う前はすごく緊張していたことを覚えています。そして、対面した後に家に連れていってもらいました。その家にはプールがあり、ちょっとした庭もありました。

二日目。ジェイドのネットボールの試合を観戦してからビーチへ!。ビーチの周りを散策したり、クリケット、ラグビーをしたりしました。ホストファミリーとホストマザーの優しく、家族でボーイフレンドのファミリーで楽しく、家族でした。

この三日間、すごく貴重な体験をすることができました。それに、私達のホームステイを受け入れてくれたホストファミリーには本当に感謝しています。

最後にさよならパーティーに行きました。ソーランを発表したときはすごく喜んでくれて嬉しかったです。別れるときはすごくさみしかったけれど、本当に充実したホームステイでした。

フットボールをしてくれました。国や言葉の壁を越えて心のキャッチボールが出来、私はとても感動しました。

その日の夜。日本の食文化を伝えるべく、おにぎり作りをしました。ホストファミリーが特に気に入ってくれたのはつなめたけしでした!。初めて使う炊飯器でしたが美味しく炊けました。のりも美味しいと言って食べてくれました。いただきますなどの日本の食事のあいさつも伝えることが出来、儀式に役割を果たすことが出来ました。

三日目の午前中のほとんどは公園でクリケットやサッカーをしました。そして私達がショッピングがしたいと言うと、ショッピングに連れていってくれました。そしてショッピングの後にジョーダンのラグビーの試合を見させてもらいました。その後家に戻り折り紙の折り方を教えるとすごく丁寧に折っていました。そして立派な鶴を完成させることができました。

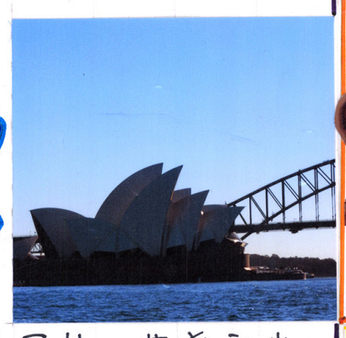
平成28年 8月14日

4班

阿部 遥　丹野 礼菜
佐藤 ひより　武田 夢花
熱海 雄大　阿部 冴香
齋藤 めいみ　阿部 優雅

今野繁一先生

市内見学



私たちはシドニー空港を出て最初に向かったのはボンダイビーチです。とてもきれいな青色で、砂がサラサラしていました。

次に向かったのはオペラハウスです。オーストラリアの定番ともいえるオペラハウスを間近で見れて良かったです。オペラハウスの建物の構造が三つになっていることや、歴史についても学ぶこともできました。

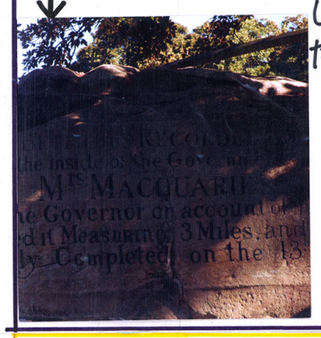
そして、ミセス・マッコリーズポイントに行きました。この場所は、湖が大好きなマッコリー夫人のためにつくられたイスがあり、それは大きな岩でつくられたそうです。

それから少し移動して、オペラハウスとハーバーブリッジがとてもきれいに見える場所へ行きました。海の天気は少し悪く、雲が多かったのですが、シドニーの街を一望でき、様々な観光地を高くから見ることができました。

最終日にはシドニータワーを見に行きました。その日の天気は少し悪く、雲がサラしていました。

初日の最後に、オーストラリアミュージアムに行きました。日本では見ることができない珍しい動物たちがたくさん展示されていてすごくおもしろかったです。

ミセス・マッコリーズポイント



学校訪問 in Dulwich high school

(熱海雄大)(阿部優雅)

三日目、学校訪問でダルウィッチハイスクールに行きました。

初めに、オーストラリア特有のっモーニングティー」を体験しました。そのあとはバディーと一緒に学校の いろいろなところをまわりました。

海外の学校を経験しました。日本とは違うところがたくさんありました。授業では絵を描いたり、フルーツをしたりなどバスケットをしたりなど、楽しい授業が多くありました。

次に、班ごとにわかれてバディーと一緒におにぎりを作りをしました。英語で説明しながら上手に作れるようサポートしました。

お昼はさっき作ったおにぎりと、ミートパイやアイスを食べたりすることができました。

昼休みの時間がとても長く、みんなとみんなのバディーと集合写真を撮ったり中庭でスポーツをしたりなどし、みんなそれぞれの楽しみ方で昼休みを過ごしていました。

最後にソーランを踊り、拍手をもらうことができました。その後バディーと一緒にソーランを踊り、ソーランという日本の文化を伝えることができました。

踊り終えた後、記念撮影をしました。ダルウィッチハイスクールのみなさんと仲良くなることができて良かったです。

Dulwich High School

Rena Saeka

編集後記

四班のみんな最高!。大使としての役割を果たせたので良かったです。(遥)

本当に貴重で楽しい経験ができて良かったです。(めいみ)

他国の方との交流によりたくさん学べました。(ひより)

おにぎり大使として活動できて本当に良かったです。(夢花)

貴重な経験ができてとても嬉しかったです。(礼菜)

たくさんのことを経験することができて良かったです。(冴香)

これからに役立つ充実した研修となりました!(優雅)

本当に良い研修でした。一生心に残る宝物です。(雄大)

研修六日目、シドニー滞在最終日、僕達は一九一六年十月七日に開園した、シドニー最大の動物園、タロンガ動物園へ行きました。タロンガ動物園は山の傾斜を利用していて、上下をロープウェイで簡単に移動することができます。面積は約二十km²で、東京ドームのおよそ四個分にあたります。

園内にはカンガルーやコアラはもちろん、日本の動物園ではあまり見ることのできないコモドドラゴンや様々な八虫類や哺乳類、約二千六百頭を見ることができます。

また、クジャクやエミューなどの安全な動物は園内に放し飼いになっていて、お土産屋さんや、食べ物を売っているカフェも普通に入っていて、これも、日本とは違うところだなと感じることができました。

僕達は男子五人で行動をしましたが、計画を立てなかったので途中で迷子になってしまい、結果的にボランティアの人に聞かなければいけなくなってしまい、恥ずかしかったです。

見学の終盤は雨天になってしまいましたが、約二時間、色々ありながらも、シドニー最後の研修地を思いっきり楽しむことができました。